

## 出雲市内伝統建築物調査班 No.1 （塩冶神社の建築的観点による調査・聞き取り）

本校建築科3年生の課題研究の授業では出雲市内の伝統建築物を調査する班があります。その班では、出雲市内の伝統建築物の課題点を探り、解決するために3年間学習してきた建築の知識・技術を生かした活動をしています。

今回は塩冶神社の現状調査を行いました。宮司さんには、貴重なお時間をいただき、境内を丁寧に案内していただきました。塩冶神社は、創建不明のようですが、文献によると神亀3年(726年)には、既に建立されていたとの記載があるようです。現在の場所には、正徳3年(1713年)に移設し、建てられたそうです。

宮司さんからは、塩冶神社の建築の観点からの課題点をお伺いしたので、今後は解決策を提案させていただきたいと思います。



塩冶神社について宮司さんより説明していただいている様子



本殿玉垣貫の腐食部を調査する様子